

令和7年度
(2025年度)

八王子市

検診ガイド

医療機関に直接「予約する」がん検診

胃がん内視鏡検診

対象 50歳以上 昭和51年3月31日までに生まれた方
(2年に1回)

内容 問診、胃内視鏡検査(胃カメラ)

肺がん検診 (結核健康診断)

対象 40歳以上 昭和61年3月31日までに生まれた方

内容 問診、胸部X線検査 ※医師が必要と認めた方には、喀痰(かくたん)検査も実施します。

大腸がん検診

対象 40歳以上 昭和61年3月31日までに生まれた方

内容 問診、便潜血検査(便の中の血液の有無を調べる検査)

検査キットについて
●昨年度、市の大腸がん検診を受診され、「異常なし」だった方は事前にお送りします。
●精密検査が必要と判定された方は、精密検査を受診した医療機関の指示に従ってください。
●昨年度、未受診の方は、受診する医療機関からお受け取りください。(市ではお渡しません。)

乳がん検診

対象 40歳以上 昭和61年3月31日までに生まれた女性

内容 問診、乳房X線(マンモグラフィ)
※令和6年度から視触診を廃止しました。

子宮頸がん検診

対象 20歳以上 平成18年3月31日までに生まれた女性

内容 問診、視診、頸(けい)部細胞診、内診
※科学的に、2年に1回受診することが必要とされています。

予約期間

令和7年(2025年)5月12日(日)から翌年1月30日(金)まで

※当日の予約はできません。

※予約期間中であっても、医療機関ごとに定員に達した場合、予約受付を終了することがあります。

受診期間

令和7年(2025年)6月1日(日)から翌年1月31日(土)まで

受診場所

裏面「令和7年度(2025年度)八王子市特定健診・がん検診等実施医療機関一覧」をご覧ください。

受診方法

① 医療機関に予約

希望の検診を実施する医療機関(裏面)に直接予約
※令和6年度(2024年度)住民税非課税世帯の方
⇒予約前に市へ申請が必要です。
対象の方に「共通無料受診通知書」を送ります。

② 受診

医療機関で保険証(資格確認書)を提示し、受診費用を支払い、受診
※「共通無料受診通知書」が届いた方
⇒医療機関に提示

③ 結果

胃がん、肺がん、大腸がん、乳がん
医師が説明
子宮頸がん
郵送でお知らせ
医師が説明する場合もあります。

English
中文



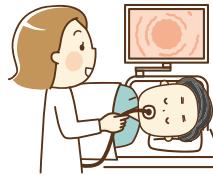
一生のうちに2人に1人が“がん”になり、
3人に1人が“がん”で亡くなっています。
八王子市のがん検診は、八王子市に住民登録があり、ご自身や配偶者の勤務先、学校、人間ドックなどで受診機会のない方が、今年度対象となる検診を1回受診できます。自身と家族の大好きな未来のため、がん検診を受診しませんか?

健康診査受診券

八王子市国民健康保険・
後期高齢者医療制度加入者、及び生活保護利用者等の健康診査受診券は5月下旬に発送します。

令和7年度(2025年度) 八王子市胃がん内視鏡検診 確認事項

対象者 50歳以上 (昭和51年3月31日までに生まれた方)
(2年に1回)



受診の前に必ずご確認ください

◆ 次の方はお受けいただけません

- ◆ 胃の手術(全摘術)を受けた方
- ◆ 胃の疾患で治療・経過観察中の方
- ◆ 妊娠中、またはその可能性がある方
- ◆ 内視鏡を挿入できない方
- ◆ 呼吸不全・心疾患・血圧の極めて高い方
- ◆ 検査に耐えられないと判断される方(当日の心身状態により医師の判断で受診をお断りすることもあります。)
- ◆ 明らかな出血傾向、または疑いのある方(抗血栓薬を服用中の方)

※安全性を考慮し、原則対象外となります。ただし、医療機関、服用中の薬によっては対応可能な場合もありますので、受診希望の医療機関へお問い合わせください。

- ◆ 鎮静剤は安全性を考慮し、原則使用できません
- ◆ 検査に際し、同意書への署名が必要です
- ◆ 検査について十分な説明を受けた上で受診してください。

◆ 生検を実施する場合があります

- ◆ がんの可能性が否定できない場合、組織の一部を採取し、悪性かどうかを調べる生検を実施する場合があります。
- ◆ 生検は、保険診療扱いとなり、受診費用とは別に請求があります(結果説明時の再診料も)。受診の際は、必ず保険証(資格確認書)を持参してください。
- (生活保護を利用中の方は、その旨を必ず予約時に医療機関に申し出てください。また、指定医療機関のみでの受診となります。)

その他、受診に関わる注意事項は、予約時、医療機関にご確認ください。

受診いただけない場合があります

内視鏡検査は、口または鼻から内視鏡を挿入する、身体に一定の負担のある検査です。
医師の判断により、受診希望者の身体的状況等を考慮し、受診をお断りする場合があります。予め、ご承知ください。

八王子市各種がん検診



利益・不利益

国が推奨する5つのがん検診には、以下のようない利益(メリット)、不利益(デメリット)があります。これらの低い確率で起こる不利益よりも、がんで亡くなることを防ぐ利益が大きいことが証明されています。

利益の例

- ◆ がんの早期発見・早期治療による死亡率減少効果
- ◆ 早期発見により、体に負担の少ない治療で済むこと

不利益の例

- ◆ がんが100%見つかるわけではない
- ◆ 不必要な治療や検査を受ける
- ◆ 検査に伴う偶発症
- ◆ 結果がわかるまでの不安

結果の記録・活用

検診精度向上のため、検診結果、受診歴は記録活用されます。
また、精密検査の結果は市に報告されます。

推薦年齢

国は69歳以下の方に対し、がん検診の受診を推奨しています。
市では「がん」による早すぎる死を防ぐを基本理念とした『第2期八王子市がん対策推進計画(令和6~11年度)』を策定しています。

詳しくはこちら▶



受診方法

① 市に申込*

ハガキ・封書(1人1通)または電子申請で検診名・住所・氏名(ふりがな)・性別・生年月日・電話番号を書いて申込

② 医療機関に予約

市から送付された受診券に同封されている実施医療機関一覧を参照し、直接予約

③ 受診

受診券を持参し、医療機関で自己負担額を支払い受診
※「共通無料受診通知書」が届いた方⇒医療機関に提示

④ 結果

医師が説明

*「肝炎ウイルス検診」、「18歳~39歳の健康診査」のみ、要申込。

*「歯と口腔・歯周病検診」、「後期高齢者歯科健康診査」は、対象者全員へ受診券を送付するため、申込不要。

